

● 2024年度 夏期 短期留学プログラム
募集要項:プログラム編 ② 【ver.2】
【申込抽選】異文化理解セミナー + 昭和ボストン

表紙

2024年4月24日
立命館大学 国際教育センター
(立命館留学サポートデスク)

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項:プログラム編と同時に、「募集要項:申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

- ※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。
- ※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:プログラム編 ②の目次

項番・項目名	ページ
A. 申込方法と留意事項	1
B. プログラム編② 掲載コースの関連スケジュール	2
C. コース別情報(以下、一覧参照)	3-12

◆ 募集要項:プログラム編 ②の掲載プログラム・コース一覧

	プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態	ビザ(日本)
	派遣期間(日本発着)		都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)	
異文化理解セミナー		研修言語					
1	アラバマ大学	(英語)	米国 アラバマ州	20名	10名	ホテル	要
	2024/08/17(土)~ 2024/09/16(月)	31日間	タスカルーザ	抽選	オープン	出国日+6か月以上	
2	サイモンフレーザー大学	(英語)	カナダ	40名	10名	ホームステイ	電子
	2024/08/05(月)~ 2024/09/01(日)	28日間	バンクーバー	抽選	オープン	出国日+1日以上	
3	クイーンズ大学	(英語)	カナダ	17名	10名	ホームステイ	電子
	2024/08/10(土)~ 2024/09/03(火)	25日間	キングストン	抽選	オープン	出国日+1日以上	
4	ニー・アン・ポリテクニーク	(英語)	シンガポール	24名	10名	ホテル	不要
	2024/08/25(日)~ 2024/09/08(日)	15日間	シンガポール	抽選	カスタム	入国時+6か月以上	
その他プログラム①		研修言語					
5	立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」	(英語)	米国	35名	10名	学生寮	電子
	2024/08/06(火)~ 2024/09/02(月)	28日間	ボストン	抽選	オープン	出国日まで	

※ クイーンズ大学の募集定員を、現段階のホームステイ手配状況から17名に縮小します。

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項:申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

A. 申込方法と留意事項 (募集要項:申込要件「H. 留学プログラムの申込について」もあわせて参照ください。)

A-1 申込方法・申込期間 ※ 申込期間内に、以下 URL または QR コードから申込してください。

【募集形式】 申込者多数の場合 抽選にて決定

【申込フォーム URL】

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240403153348434348789>

【申込フォーム QR】



【留意事項】

- 申込フォームにアクセスする際に、RAINBOW-ID とパスワードが必要です。
- オンライン申込フォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- ネットワーク環境の不具合などの理由であっても、締切後の申込受付はいたしません。
- 最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもってご申込ください。
- 申込は1回限りで、取り消し・修正は出来ません。申請時、不備が無いか十分確認してください。
- 募集要項:申込要件の記載内容を十分に確認、理解の上で申込をしてください。

【申込期間】

2024 年 4 月 26 日 (金) 12:30 ~ 5 月 7 日 (火) 13:00 厳守

※ 【申込抽選】のプログラムは、受入に余裕のあるプログラムのみ、2 次募集を実施することがあります。

2 次募集申込期間 (予定): 2024 年 5 月 17 日 (金) 12:30 ~ 5 月 20 日 (月) 13:00 締切

【併願申込】

同カテゴリ 募集要項:プログラム編 ②コース間でのみ、第3志望まで併願申込が可能です。

※ 第 1 志望、第 2 志望、第 3 志望それぞれの、志望コース名の選択を間違わないように十分注意してください。

※ 第 2 志望、第 3 志望で合格した場合も、自己都合による辞退は認められません。十分検討の上申込してください。

A-2 受付完了の確認

申込完了次第、学内メールに申込受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。

※ メールが届いていない場合は受付が完了していません。万が一、締切までに申込を行ったにも関わらず、受付完了のメールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。期日以降の問い合わせは、いかなる事情であっても一切受け付け出来ません。

申込受付完了メール未着の問い合わせ期日: 2024 年 5 月 7 日 (火) 13:30

A-3 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。
CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ (LINE ブラウザなど) を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 QR】

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458>

A-4 必要書類の準備

本要項に掲載のプログラムに申込の際、必要な書類 (申込書類) はありません。

※ 申込には、募集要項:申込要件 「A. 申込要件の確認」のチェックリストをすべて確認・理解しておく必要があります。
費用負担者と合意の上、第 2 志望、第 3 志望も含めて、合格した場合は「辞退しない」事を前提に申込してください。

A-5 その他

「昭和ボストン」コースのみ、申込時に「選択テーマ」及び「オプションフィールドトリップ」の選択があります。

※ 詳細はコース別情報を参照。(併願も含めて、昭和ボストンのコースに申込しない方は選択不要)

B. 「異文化理解セミナー」と「昭和ボストン」の関連スケジュール

日次	項目
4/26(金)12:30 ~5/7(火)13:00	・ 申込期間 (オンライン申込)
5/10(金)17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格候補者(抽選結果)発表 (申込金納入に関する案内) ※ 各プログラム、定員を超える申込者がある場合は、抽選にて決定します。
5/14(火)13:00迄	・ 申込金納入期限(合格候補者発表された学生対象) ※ 期限までの申込金納入により、派遣候補 合格決定 ※ 期限までに申込金の納入が無い場合は、「辞退」とみなして 抽選結果による次点候補者へ、派遣候補繰上の連絡をいたします。 ● 本要項掲載プログラムの申込金は、100,000 円です。
5/16(木)17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格発表(【書類選考】プログラムの合格者含む) ・ 合格者の手続きについて案内動画配信 ※ 繰上合格候補者は、この時点で申込金に関する案内を確認してください。
5/21(火)13:00迄	※ 本要項内では、「アラバマ大学」のみ対象 ・ <u>パスポートコピー提出(ビザ手続きの為に先行手続)</u>
5/25(土)終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 合格者ガイダンス(合格者の手続きについての留意点案内) ・ 参加コース別の諸手続きについての案内 ・ 参加者交流会(コースごと)
6/4(火)13:00迄	・ 学内提出書類提出締切(manaba+R レポートから提出) ・ 取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録締切(一部コース) ・ 海外旅行保険の手続(入金)締切 ※ 詳細は合格者手続案内動画、及び合格者ガイダンスにてお知らせします。
6/4(火)18:00-19:00 ※ 対面 所属キャンパス	※ 本要項内では、「アラバマ大学」「昭和ボストン」のみ対象 ・ <u>予防接種ガイダンス(後日、個別に保健センターと面談あり)</u>
6/5(水)18:00-19:00 ※ Zoom Live 参加	・ 保健センターガイダンス(事前に、配信指定動画の視聴) ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
7/1(月)18:00-19:00 ※ 対面 各所属キャンパス	※ 本要項内では、「アラバマ大学」のみ対象 ・ <u>ビザ手続ガイダンス</u>
7/11(木)18:00-19:00 ※ Zoom Live 参加	・ 危機管理ガイダンス(事前に、配信指定動画の視聴) ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
7/13(土)終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 渡航前ガイダンス(プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など
7/19(金)13:00迄	・ プログラム費用納入期限 ※ 金額等詳細は、渡航前ガイダンスにて案内
8/5(月)~ 各コース随時	・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出、Feedback Session

C-1. 異文化理解セミナー「アラバマ大学」(アメリカ)1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

アラバマ大学は、1831年に創立された、全米でもっとも歴史と伝統のある南部屈指の総合大学で、世界各国からの留学生を含む約38,000人が在籍しています。また、世界トップレベルの研究力で教員・学生共に全米有数の奨学金や賞を多数獲得しています。米国で最も美しいキャンパスに選ばれており、6つの図書館、9つのコンピュータ・ラボ、最新の学生レクリエーション・センターをはじめとする数々の施設を学生に提供しています。

また、スポーツ強豪校として、大学のアメリカンフットボールチームは何度も全米チャンピオンに輝いた実績があります。キャンパスはアメリカ南東部に位置する、アラバマ州の中西部、タスカルーサという人口約9.5万人の小規模都市にあり、着発空港のある近隣都市バーミングハムまでは車で約1時間、ジョージア州の州都アトランタまでは約3時間という場所で、市内だけでも33の公立公園があり、アウトドアスポーツや様々な文化活動が行われています。

● プログラム 形態	オープン	● クラス編成 ※ レベルテスト	他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり ※レベルテストは現地到着後実施予定(最大16名/1クラス)
---------------	------	---------------------	---

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

アラバマ大学付属のイングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート(ELI)にて、レベル別のリーディング/ライティング、スピーキング/リスニング、ストラクチャー(文法)の授業を受講します。

ELIは、授業の質の高さに評判があり、教師陣は第二言語としての英語教授法の修士号をもち、英語教育の指導に関して広範な経験を積んでいます。

放課後には、自由に参加できるアクティビティがあります。

<アクティビティー例>アラバマ大学生とのディスカッションクラス(Culturally Speaking)、コーヒーアワー(Multicultural Coffee Hour)、フライデーセミナー(Friday Seminar)、アメフトの試合観戦、自然史博物館訪問など。※詳細は現地到着後のオリエンテーションにて確認してください。

また、Language Exchange Partnerをリクエストすることも可能です。

【コース検討の参考になる資料】※以下URLから資料が確認できない場合、URLをコピーし直接webの検索欄に貼付てください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/Alabama2024.pdf>

● コース独自の申込要件

- ・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

本コースは、先行してビザ取得手続きを行うために、合格発表後すぐ(5/21/火)にパスポートのコピーデータを提出いただく必要があります。

有効なパスポートを所持していない申込者は、提出に間に合うように申請手続きを行ってください。

C-1. 異文化理解セミナー「アラバマ大学」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	大浦 啓輔(経営学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日+6ヵ月以上の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	必要(代行申請あり) ※ F-1・学生ビザ	● 予防接種 (参加必須条件)	必要(以下参照)

【ビザ取得について】※詳細は派遣候補者決定後、合格者ガイダンスにて案内します。

査証は、あくまで渡航国都合で行われ、急遽手続内容や、取得のための所要日数が変更になる場合があります。申請すれば出発までに取得できると決まっている訳ではありません。取得できない場合は辞退となり、取消料が必要です。案内に従って書類提出期限を守って、速やかに、慎重に手続を進める必要があります。

【予防接種について】※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイダンスにて案内します。

アラバマ大学の規定により、事前に定められた種類のワクチン接種及び結核検診が必要です。

予防接種履歴確認の為、予防接種ガイダンスにて、「母子手帳」原本を回収します。事前にご準備ください。

予防接種ガイダンス後、本学保健センター受診時に予防接種スケジュール計画作成、各種ワクチン接種の流れです。

・髄膜炎ワクチン×1回 ・麻疹を含むワクチン×2回 ・結核検診(1年以内)

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:デルタ航空(DL)

【乗継経由地】:羽田空港、及びアトランタ空港

【出発】:伊丹空港(8/17/土 昼頃集合予定)

【帰着】:伊丹空港(9/16/月 夜解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● 滞在形態 ※ 通学方法	ホテル(2-3名/1室) ※無料のバス、又は徒歩通学	● 費用に含む 食事条件	朝食付き
------------------	-------------------------------	-----------------	------

● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 100万円～ ② 105万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、

② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。

※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。

※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。

また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、

参加者負担は上記から、実質 10万円 軽減されます。

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

・ 日本国籍参加者のF-1ビザ取得代行申請の費用は、プログラム参加費用に含まれます。

・ プログラム参加条件となる、予防ワクチン接種・及び検査等の費用は、プログラム参加費用に含まれません。

・ 本コースの滞在形態は、原則ホテル利用にて予定していますが、申込人数によっては、大学の学生寮に変更になる可能性があります。(滞在形態が学生寮になった場合、プログラム費用は上記より減額される予定です。)

C-2. 異文化理解セミナー 「サイモンフレーザー大学」(カナダ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

サイモンフレーザー大学(SFU)は、1965年に設立されたカナダを代表する公立の総合大学で、バンクーバー市内中心部にあるダウンタウンキャンパスは、図書館のほかにもPCラボや学習スペースもあり、学習環境が整っています。また、キャンパスはハーバーセンターや地下街と結ばれており、ブックストア、フードコート、ショッピングエリアにも容易にアクセスが可能です。また市バス乗り場も徒歩5分の距離にあり通学にも便利なロケーションです。バンクーバーは、自然豊かなブリティッシュコロンビア州に属し、活気あふれる西海岸の港湾都市です。カナダで最も人口密度が高く、最も多様な民族で構成されています。山に囲まれ、映画の撮影地としても人気が高く、アート、演劇、音楽シーンも盛んです。また市内には、地元のアーティストの作品で知られるバンクーバー美術館や、先住民の傑出したコレクションを収蔵するUBC人類学博物館もあります。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
 ※レベルテストは現地到着後実施予定(最大18名/1クラス)

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

SFUが行うEnglish Language and Culture(ELC)プログラムの一部を履修します。Reading Skills, Listening Practice, Composition, Oral Skillsの授業で、4技能(リーディング、リスニング、ライティング、スピーキング)をバランスよく学びます。また、Canadian Studies, News Mediaの授業など、様々な授業を受けることができます。ELCでの語学学習の他に、市内の博物館などに行くフィールドトリップを通じて、現地の文化や歴史を学びます。放課後のアクティビティに参加することで、自分のクラス以外の学生と交流できる機会も設けられています。

【コース検討の参考になる資料】※以下URLから資料が確認できない場合、URLをコピーし直接webの検索欄に貼付してください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/SFU2024.pdf>

● コース独自の申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

C-2. 異文化理解セミナー「サイモンフレーザー大学」(カナダ) 2/2

● 担当教員	遠山 千佳(法学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日+1 日以上の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請あり) ※ eTA	● 予防接種 (参加必須条件)	不要
※ 電子渡航認証 eTA の、代行申請手続については、合格者ガイダンスにて詳細を案内します。			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:エア・カナダ(AC)		【乗継経由地】:往路 成田空港(復路 直行便)	
【出発】:伊丹空港(8/05/月 朝集合予定)		【帰着】:関西空港(9/01/日 夕刻解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※公共交通機関(路線バス)	● 費用に含む 食事条件	朝・昼・夕 3食提供あり
● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。			

① 84 万円~ ② 89 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

- ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替、燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。
また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、

参加者負担は上記から、実質 10 万円 軽減されます。

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

- ・電子渡航認証「eTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。
- ・別途、協定校指定の現地健康保険への加入が必要です。(渡航前 WEB 手続にて C\$60)
- ・通学には路線バスを利用。現地到着後、各自で定期を購入します。(居住エリアにより C\$2-300 程度)

C-3. 異文化理解セミナー 「クイーンズ大学」 (カナダ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

クイーンズ大学は、1841年に設立されたオンタリオ州キングストン市の公立大学です。カナダの大学でトップレベルに位置し、豊富な研究実績を持つ研究大学としても定評があります。また、教育上の自由、権威、モラルと責任を重視するイギリス(スコットランド)の教育モデルを自大学のカリキュラムに反映させ、高水準の教育プログラムを提供しています。州の南東部に位置するキングストンは、オンタリオ湖の北岸、オンタリオ州の州都トロントと、ケベック州最大の都市モントリオールの間にある、現地で着発するトロント空港からは、車で3時間強かかります。キングストンは小さな町ですが、1841年～1844年の短い期間、カナダの首都が置かれていたこともあり、歴史的な建造物と新しい建物が調和して組み合わさるように建てられており、石灰岩で造られた白い建物が多いことから、「ライムストーンシティ」とも呼ばれています。

● プログラム 形態	オープン	● クラス編成 ※ レベルテスト	他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり ※レベルテストは現地到着後実施予定(最大20名/1クラス)
---------------	------	---------------------	---

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

クイーンズ大学附属語学学校 Queen's School of English が提供する Canadian Academic Skills, English and Sustainability Program を履修します。

英語学習に加え、フィールドトリップやアクティビティを通してカナダ社会や文化について理解を深めます。

1クラス、20人程度で、カナダの社会や歴史、SDGsについての学習を通して、4技能(リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング)を高めていきます。

リスニング、スピーキングに重点を置き、SDGsの推進をテーマとした授業では、ロールプレイやディスカッション、グループワークなどを行います。カナダの自然や歴史に触れるフィールドトリップもあります。

【コース検討の参考になる資料】※以下 URL から資料が確認できない場合、URL をコピーし直接 web の検索欄に貼付てください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/Queens2024.pdf>

● コース独自の申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

B-3. 異文化理解セミナー「クイーンズ大学」(カナダ) 2/2

● 担当教員	山下 美朋(生命科学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日+1 日以上の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請あり) ※ eTA	● 参加条件となる 予防接種	不要

※ 電子渡航認証 eTA の、代行申請手続については、合格者ガイダンスにて詳細を案内します。

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:エア・カナダ(AC)

【乗継経由地】:直行便

【出発】:関西空港(8/10/土 夕刻集合予定)

【帰着】:関西空港(9/03/火 夜解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。
※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● 滞在形態

ホームステイ(2名~3名/1家庭)

※ 通学方法

※公共交通機関

● 費用に含む

食事条件

朝・昼・夕 3食提供あり

● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。

① 88万円~ ② 93万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。

※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。

※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。

また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、

参加者負担は上記から、実質 10万円 軽減されます。

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

・電子渡航認証「eTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。

・今年度の本コース参加者はクイーンズ大学提供の「80th Anniversary Award」奨学金に申請することができます。指定のテーマに対して500字のエッセイを作成して応募し、クイーンズ大学により審査され受給者が決定します。
受給額:カナダ\$800

<https://qsoe.educ.queensu.ca/dates-fees/awards>

※申請方法の詳細については、現地到着後のオリエンテーションで説明されます。

● 4月5日付の募集要項にも記載していましたが、現地ホームステイの需要がひっ迫しており、現在の手配状況から、募集定員を17名に縮小せざるを得なくなりました。ただし、今後ホームステイの受け入れが拡大される場合、若干名、定員以上の合格者を発表する可能性があります。

※ 滞在先の一部を大学寮またはホテルへ変更することも検討しましたが、条件や費用が大きく異なる為、募集段階としてはホームステイでの滞在を原則といたします。

B-4. 異文化理解セミナー 「ニー・アン・ポリテクニーク」 (シンガポール) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています。

● 協定校・都市紹介

ニー・アン・ポリテクニークは1963年に設立された教育機関です。ポリテクニークとは、実学(職業教育)において高度な専門知識を学ぶ高等教育機関です。当校はシンガポールにあるポリテクニーク5校のうち2番目に歴史ある学校で、約15,600名の学生が通っています。学生のニーズに合わせた学部の開設、国際プログラムへの参加機会、Mobile E-learning など新しい学習環境の導入など、学びの支援に積極的に取り組んでいます。

シンガポールは、マレー半島の南先端に位置する、琵琶湖とほぼ同じ大きさの島の都市国家で、18世紀初頭からイギリスの植民地支配下にありましたが、1955年の部分自治政府成立、1959年の政権獲得、1963年のマレーシア加盟を経て2年後にはシンガポール共和国として独立し、アジア有数の近代国家といわれるまでの経済発展を遂げました。中国系、マレー系、インド系などが生活する多民族国家で、英語、マンダリン(北京語)、マレー語、タミル語が公用語です。

● プログラム 形態

カスタム

● クラス編成 ※ レベルテスト

立命館大学生のみ

※レベルテストは実施無し(1クラスのための編成)

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

このプログラムでは、シンガポールの多様な文化的背景を理解し、グローバル化が進む世界で活躍するために必要なスキルと見識を身につけます。対話型ワークショップと体験活動を通して、シンガポールの多文化共生の社会構造、歴史、文化、伝統になど広く学びます。シンガポールの食体験や名所訪問を通して、異文化コミュニケーション力やグローバルな視野を養うとともに、シンガポールの都市計画やサステナビリティについて学びます。現地学生と一緒に授業を受ける機会もあり、グループ討議や文化交流をすることで、視野を広げ、異文化コミュニケーションの理解を深めます。

● コース独自の申込要件

- ・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

B-4. 異文化理解セミナー「ニー・アン・ポリテクニーク」(シンガポール) 2/2

● 担当教員	大浦 啓輔(経営学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	入国時+6ヵ月以上の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	不要	● 参加条件と なる予防接種	不要
シンガポールの入国に際して入国の3日前から各自で「電子入国カード」の申請が必要です。 ※代行申請不可の為各自で申請、申請にかかる費用はありません。(詳細は渡航前ガイダンスで案内。)			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:シンガポール航空(SQ)		【乗継経由地】:直行便	
【出発】:関西空港(8/25/日 朝集合予定)		【帰着】:関西空港(9/08/日 午前解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホテル(2名~3名/1室) ※公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	朝食付き
● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。			
① 45万円~ ② 59万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。			
① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。			
原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、			
参加者負担は上記から、実質 8-10万円 軽減されます。			
※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
特になし			

B-5. 立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」(アメリカ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要

アメリカ文化体験を主とした初級者向けの国際教育入門プログラムです(昭和女子大学他との合同プログラム)。申込時の英語でのレポート提出は不要です。英語に自信は無いけれど、海外体験をしてみたい方におススメです。日本語スタッフ体制も充実しており、期間中の学習および生活上の指導・サポートも行います。

● キャンパス・都市紹介

昭和女子大学が所有・経営する教育施設「Showa Boston Institute, USA」キャンパスはボストン中心部から車で15分ほどの小高い丘の上、閑静な住宅街にあり、約48,000坪の広大な敷地に300人以上滞在できる学生寮(2-4名/1室)と教室棟があります。カフェテリア、レクチャーホール、図書室をはじめ、プール、ジャグジー、フィットネスルーム、テニスコートやバスケットコートなどがあります。
 また24時間対応のセキュリティーシステムと日本語の話せる看護師が常駐する保健室を備えています。生活面や学習面でもバイリンガルスタッフがサポートしますので、海外が初めての方でも安心して滞在できます。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

日本の他大学生と合同のクラス
 ※レベルテストは渡航前にオンライン実施

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

午前中の英語の授業は、全員が大学院修了者またはTESOL有資格で、日本人を対象とした教育経験豊富な教員によって行われ、一般英語の授業は渡航前に実施するオンラインテストによりレベル別クラスで無理なく効率的に学べます。さらに、選択したフォーカスグループにあわせた専門英語の授業もあるので、訪問先で見聞きする専門用語も理解できます。午後はフォーカスグループに分かれて専門の授業とフィールドトリップを実施。日本語のサポートがつくので、専門知識もしっかり吸収して各分野の現場を体感できます。専攻にとらわれず興味のあるフォーカスグループで実践的に学べるプログラムです。申込時に、以下の①~⑧のテーマから第1希望~第3希望、及びオプションツアーの申込選択が必要です。

【フォーカスグループ・選択テーマ】

- ① アメリカ文化 ② アメリカン・ビジネス ③ アメリカン・メディア ④ フードマネジメント ⑤ ホスピタリティ
 ⑥ ミュージアム&アートコレクションズ ⑦心理学 ⑧ ボランティア

【オプションツアー・フィールドトリップ】 ※原則、以下オプションの申込時以降の申込は受付けていません。

- ① 「ニューヨーク1泊2日」オプションツアー(\$550) ※6/5(水)までは取消可
 ② 「東洋貿易と魔女狩りの町セイラム」日帰りオプションフィールドトリップ(\$35) ※8/5(月)までは取消可

【コース検討の参考になる資料】※以下URLから資料が確認できない場合、URLをコピーし直接webの検索欄に貼付してください。

※ 現地スケジュール(例)、選択テーマ、オプションツアー・フィールドトリップ、アクティビティ、キャンパス等の情報は、本コースで参加するオープンプログラム「Boston Summer Session 2024」募集要項を以下より参照してください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/ShowaBoston2024.pdf>

● コースの申込要件

・「募集要項:申込要件」記載の申込資格以外のコース独自の申込要件はありません。

B-5. 立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」(アメリカ) 2/2			
● 担当教員	羽谷 沙織(国際教育推進機構)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子渡航認証(代行申請) ※ESTA	● 参加条件と なる予防接種	必要(以下参照)
<p>【予防接種について】 ※詳細は派遣候補者決定後、予防接種ガイドスにて案内します。 マサチューセッツ州の規定により、事前に定められた種類のワクチン接種が必要です。 予防接種履歴確認の為、予防接種ガイドスにて、「母子手帳」原本を回収します。事前にご準備ください。 予防接種ガイドス後、本学保健センター受診で予防接種スケジュール計画作成、各種ワクチン接種をする流れです。 ※参加条件予防接種: B型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘、髄膜炎、輸入ワクチンのTdap等 また、新型コロナワクチンの接種は参加条件となっていませんが、渡航前3カ月程度でのブースター接種1回、 未接種の方は2回の接種を強く推奨されています。</p>			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:ユナイテッド航空(UA)		【乗継経由地】:往路:羽田・ニューヨーク / 復路:シカゴ・羽田	
【出発】:伊丹空港(8/06/火 朝集合予定)		【帰着】:伊丹空港(9/02/月 夜解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	学生寮(2名~4名/1室) ※徒歩通学	● 費用に含む 食事条件	平日:朝昼夜 3食 週末・祝日:朝夕 2食
● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。			
① 92万円~ ② 95万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。			
① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 留学に必要な費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。			
原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、 参加者負担は上記から、実質 10万円 軽減されます。			
※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 電子渡航認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。 プログラム参加条件となる、予防ワクチン接種・及び検査等の費用は、プログラム参加費用に含まれません。 申込時選択する、オプションルツアー・日帰りフィールドトリップの費用は、プログラム参加費用に含まれません。 現地校規定により、期間中はオプションルツアー以外での、マサチューセッツ州外への旅行は認められません。 本コース参加には、緊急時対応のため、現地で随時データ通信可能な携帯電話の所持が条件となっています。 ソフトバンクのアメリカ放題に加入又は、指定の携帯SIMカードの契約など(1カ月あたり\$30~\$60程度) 希望者は携帯端末を昭和ボストンでレンタルすることもできます。(レンタル代:\$42程度。デポジット\$100程度) また、通話・データ送受信などを利用した場合は別途通信料金がかかります。詳細は合格者ガイドスで案内します。 			

